

日々の想い 3

ていこくぎやくしゅうへん

帝國逆襲編

soltiox

オデッセウスの終わり無き旅路

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/480423>

2009年07月01日 AM 08:21

テクノバーンへのリンクは英文サイトにつながります。

元記事の参照は出来ません。

> ユリシーズ (Ulysses) は、オデュッセウス (Odysseus) のラテン語形のひとつ

> ウリュッセウス (Ulysseus) の英語化したもの

[ユリシーズ \(曖昧さ回避\) - Wikipedia](#) 最終更新 2010年8月19日 (木) 08:27

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200906300154&lang=>

NASAとESA、太陽観測衛星「ユリシーズ」の運用を停止へ - Technobahn

主電源遮断後のユリシーズは人工的な彗星として太陽の周りを半永久的に回り続けることとなる。

片道でもシャトルとはこれ如何に

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/480530>

2009年07月02日AM 10:09

何かあると誤字・誤植を疑う、という現代社会の精神的荒廃がどーとか

// なんで、「片道の使い捨てシャトル」というコトバに厨房丸出しで突っ込んでるのか、つうと、

// 「シャトル」って言ったら「往復運行が前提」みたいな意味合いがあるから。

// 「片道逝ったきり」じゃあ「シャトル」とは言えないでしょお、みたいな。

// 2010.10.09 追記

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200907011844&lang=>

NASA、使い捨て型スペースシャトルの新開発構想を発表 - Technobahn

また、てくのば〜んがボケをかましてるな！

とか思ったら、nasaが自分で言ってやんの。

<http://www.nasa.gov/exploration/about/faq.html>

空気嫁的には、シャトルと言えは、

あのぶさいくなオービタの事なのね。

// 使い捨て→片道→「恋の片道切符」！

//// F・M・B！！

// (°A°) お前は何を言っているんだ？

// この場合ニール・セダカだろう j k

//// こっち見んな、老害！

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/481737>

2009年07月13日 PM 03:11

自サイトのコンテンツを全く関係の無いログに挙げられたり、
認証をすり抜けられたり、みたいな丁々発止を生き抜いてきた
人々の経験ってモノには、学べるコトが
実はいっぱいあるんじゃないかなあ、って思うんですよ。

oddmake氏のジャーナル経由

<http://slashdot.jp/~oddmake/journal/481653>

欧州メディアがオンラインニュースを
知財保護する仕組みの法制化を求める

どっかで聞いた事ある話が、
混じってるような、ないような？
とか思ってたら、こういう話もあったげな。

<http://jp.techcrunch.com/archives/20090603the-apis-plan-to-save-newspapers-lets-put-humpty-dumpty-back-together-again/>

アメリカ新聞協会の新聞救済策:
壊れた卵を元に戻す名案はあるか?:
jp.techcrunch.com

「サイトの閲覧に対して課金して、
二次利用は放置」というのが、
もっとも現実的な方策ではないでしょうか。
場末のエロサイトばりのシステムですが、
情報閲覧からの対価を得る、という点では、
最も経験を積んだ人々の一つではあります。
彼ら（エロサイト運営者）に学べる事は、
数多くあるのではないでせうか。

その、宝物の地図は

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/482055>

2009年07月16日 PM 09:30

アニメも連載も終わって、落ち着いてしまった頃に
こういう屁理屈で頓珍漢な話題を振る、というのが俺らしくて良い。

偶々、単行本aria3巻収録の「街の宝物」を読んで、ふと思った。
もし、宝箱の順序を忘れていたら、
全てを元通りにすることは出来ないんじゃないか？

/*

- * 借り物のゴンドラに乗っていると、偶然に宝の地図を発見。
- * そこには、次の宝の地図が隠されていた。
- * 隠された地図を追ううちに、街を一望できる場所に行き着く。
- * 残された落書きから、主人公たちは、此処がゴールであり、
- * その景色こそが宝だという事を知る。
- * 主人公たちは、次のトレジャーハンターのために、
- * 宝の地図を、元の位置に戻していくのだった、てな話。

*/

もしも、中継点が1箇所もなければ、最初の地図でゴールが示される。
S (スタート:代船のゴンドラ) → G (ゴール:絶景のビューポイント)
地図は1枚だけ。順序もへったくれもない。
この場合は、ゴンドラの隠し扉の中に、1枚だけの地図を戻せばいい。

中継点が1箇所だけある場合は、地図が2枚になる。

S → P1 (中継点1) → G

2枚の地図のうち、ゴールを示す地図をP1、

P1を示す地図をゴンドラに隠さなければならない。

もし、逆にすると、前項の中継点が存在しないケースと等価になる。

その場合、中継点には自分の位置を示す地図を隠すことになる。

中継点が2箇所になると、地図は3枚に増える。

S T → P 1 → P 2 T → G
 L → P 2 → P 1 J

ゴールを示す地図と、ゴールの地図を隠した中継点を示す地図を
ゴンドラに隠してはいけない。

ゴールの地図を隠した中継点を示す地図をゴンドラに隠した場合も、
残された中継点には、自分自身の位置を示す地図が隠される。

宝探しの趣旨が街の散策にあり、中継点の順序を無視できるなら、
上記を敷衍して、次の手順で地図を戻していけばいい。

最初に戻った中継点に、ゴールへの地図を隠す。

次に戻った中継点に、直前に地図を隠した中継点への地図を隠す。

上の行を繰り返し、最後に残った一枚の地図を、ゴンドラに隠す。

取りうるルートのは数は、中継点の数の階乗になる。

もし、中継点が10箇所あったなら、ルートは3,628,800通り。

と、ここまでぐちぐちと考えていて、ふと思った。

多分、地図に連番ぐらい、振ってあるよな、jk

表に書くのもどうしたものか

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/482904>

2009年07月25日AM08:01

alico は、2010/03/08 付で、aig から米メットライフ社に譲渡された。
デリケートな問題だけに、全ての情報が報道されていたとは考え難いんだけど、
やっぱ、ある程度の状況管制は出来ていたんじゃないかなあ、と邪推。

と思ったもので、ジャーナルに書いて見る。

アリコの情報流出の件。

流出想定件数が最大11万件と、かなり大規模な割りに、
見えているカードの不正使用が約千件で1%に満たない。

(参考リンクのitメディアの記事より)

申込期間が「2002年7月～08年5月」だから71ヶ月。

1ヶ月当たり、1,500件+αの対象件数。

カードの有効期間を5年と見ると、

2004年7月以前の情報は無効である可能性が高い。

2004年7月申込の場合でも、当月作成のカードでないと
現時点では、無効の可能性が高い。

5年間は60ヶ月なので、2004年7月申込データの

1/60が「生きている」とすると、25～26件。

そういう按配で、加算していくと、

有効なデータは、約3万件ちょい足らずと出た。

もし仮に、この推測が正しいとしても、

カードの不正使用率は、3%程度。

犯人のカード不正使用開始から、間が無いために、

件数が低く抑えられているのかもしれないし、

不正利用が見逃されたケースもあるかもしれない。

だけど、不正使用件数が極端に少ないように見える。

だいたい「流出した情報の内容、流出経路などは現時点では全くわからない」（読売）割には、対象範囲が妙に詳しく分かっていたりして、状況のコントロールが出来ているんじゃないかという印象がある。

ところで、アリコは、AIGが売却を画策していた会社だった。

<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPJAPAN-34092520081003>

jp.reuters.com: A I Gが日本のアリコなど生保3社を売却へ

しかし、売却交渉は難航していた様子が伺える。

<http://www.business-i.jp/news/kinyu-page/news/200907100025a.nwc>

www.business-i.jp: アリコ売却で米生保と交渉 A I G

アリコを手早く清算するための自作自演

なんて事は、多分ないだろうけど。

注：有効なデータを3万件程度に限定したのは、

目的がカードの不正使用にある、

と仮定した場合にのみ、成り立つ点に注意。

もし、目的が個人情報の取得であり、

カードの不正使用が囮であった場合、

流出したと思われる最大限の11万件が、

潜在的な有効データとなる。

花子Policeのサンプル見取り図を見ただけで

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/483427>

2009年07月30日 PM 01:41

現場見取図とかを作る、警察向けのツールだったのです。

火サスのジングルが脳裏に流れる、この俺の有様

世界は本当に100人の村なのか？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/483500>

2009年07月31日 AM 08:32

「わかりやすく見える」ってコトと、「本当にわかる」ってコトは、
案外別のコトだったりするよね？ みたいな

例えば

- ・ 20人の中の1人
- ・ 100人の中の5人
- ・ 10万人の中の5千人
- ・ 1億人の中の500万人

は、比率は同じでも、意味が違ってくるような？

把握しやすいモノサシに、力づくで丸めてしまったら
物事の認識に、ゆがみが出てくると思う。

迂闊に、分かった気分になっていると、
そのゆがんだ認識に、躓いてしまうコトだって
あるんじゃないだろうか。

A.C.クラークの「地球の太陽面通過」

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/483773>

2009年08月03日 AM 08:35

美しい写真です

をちょっと思い出してしまった

http://www.gizmodo.jp/2009/08/post_5895.html

(お) めがー、 (お) めがーっ！！

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/483788>

2009年08月03日 PM 12:19

恐ろしい事に、未だに完治する見込みがない。

「オメガの小文字がねこの口元にしか見えない病」に罹ってしまった

// ω

最もコスト的な効率が高いメモリリーク対策

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/483967>

2009年08月05日 AM 09:07

リークで喰われても運用できるメモリをマシンに積む

これはない 絶対にない

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/484183>

2009年08月07日 PM 05:03

実際、意外と便利なんですけどね

>usb コネクタの左右振り分け

と、第一印象で思う物がある。

eee-pcのusb端子が左右振り分けになってる事とか。

いや、これは美しくないだろう。

左右どっちか、あるいは背面に固めとけや、ゴルァ!

と、本気で思っていたのだが、意外と便利なのね。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/484257>

2009年08月08日 PM 04:07

いや、意外と見落としてしまうのですよ。

>乱数つうのは、出てくる数字がバラバラな数列でも、

>同じ数字が繰り返さない数列でもない

例えば、完全に癖のないさいころを1個振って、その出目を記録するという、スーパーのお刺身に、たんぽぽの花を乗せるような作業を仮定する。

5回振ったら、次の結果を得たとする。

5, 2, 6, 4, 3

次の出目は絶対1か？ というと、んな事はない。1が出るかもしれないが、その確率はきっちり $1/6$ で、それ以上でも以下でもない。

もし、こんな場合に、必ず1の目が出るさいころがあったら、それは「連続する6回の試行で、同じ目を出さない」という、極めて高度な癖を持ったさいころという事になる。

乱数つうのは、出てくる数字がバラバラな数列でも、同じ数字が繰り返さない数列でもない。

それは、次に来る数字が（理想的には）全く予想できない数字なんだ。

..... と、日記には書いておこう。

ちよいと、自戒の念も込めてな！

/*

こんな話を聞かされると、たいてい

「じゃあナンバーズやロトの予想なんて出来ないじゃないですか！」

と逆キレる若人や壮年がいたりするものだが。

あたりまえだろうが。予想できるんなら、宝くじ屋さんが商売やれてるワケがなからうに。

*/

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/484258>

2009年08月08日 PM 05:08

日本由来のゴミも、けっこう流入しているハズなんですよ。いあいあ。

<http://www.cnn.co.jp/science/CNN200908080001.html>

太平洋「ごみベルト」の実態調査へ 米研究チーム|cnn.co.jp

<http://www.cnn.com/2009/TECH/science/08/04/pacific.garbage.patch/>

Scientists study 'garbage patch' in Pacific Ocean|cnn.com

太平洋上に、プラスチックごみが集積した海域"garbage patch"を調査するべく、カリフォルニア大の研究船が、出航したそうです。

そこは、見るもおぞましい数多の廃棄物が織り成すマイルシュトロームを成し、さながらゴミで形作られたサルガッソー海の如き、朦朧とした瘴気に覆われた、名伏し難い陰惨な海域 などではなく、海面下に比較的小さく破碎された廃棄物が漂っている状態であるようです。

海鳥が、小魚と間違えてそういうゴミを食べていたりして、自然環境への影響も、小さくない様子です。

日食があったり、木星への衝突があったりと、星辰が揃いつつあることが、ひしひしと感じられる今日この頃、自然環境、海洋環境について語らうのも、一興ではないでしょうか。

/*

バレないようにこっそりと追記

本家

News: Expedition To Explore an Alaska-Sized Plastic "Island"

http://news.slashdot.org/story/09/08/05/010238/Expedition-To-Explore-an-Alaska-Sized-Plastic-Island?art_pos=1

* /

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/484321>

2009年08月09日AM07:15

でも、ちょっと不思議な画像でしたよね。
一体、何だったんでしょうか？

ようやく、ようつべの動画を見た。

放送翌日の「昨日の画像に、こんなモノが写り込んでおりました、いやはやなんとも」みたいな趣旨の報道であった。

いや、なんつうか、キャスターのおじさんがかわいいなあ、もう。ラストの呆れ顔とか、イギリス人の魅力炸裂ですな。

植民地人だと、大袈裟に騒ぎ立てるだけだろうし、大陸人だとカッコつけるばかりになりそうだしね。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/484552>

2009年08月11日 PM 01:52

マニュアルを読んで、実際の操作に反映させる
ってコトも、それほど簡単じゃないように思うんですよ

読み易いドキュメントを作るべく、日々苦勞している人や、「マニュアルも読まない輩が多すぎる」と、お嘆きの方々も多かろうサイトに、こんなエントリを書き込むのは気が引けるが。

パンピーにとっては、マニュアルとかヘルプって、いまいち読み難い。調べる人の「コレを知りたい」という想いと、ドキュメントの表現がマッチしていないケースが多いんじゃないだろうか。

辞書のたぐいと一緒で、苦勞して読んでいる内に「こんな事を知りたい場合は、こうやって探せばいいんだな」みたいな野性のカンが培われてくるし、そこまで育ったユーザなら、疑問があったら勝手に調べたり、ググったりするようにはなる。パンピーを、そのレベルのユーザにまで育て上げるノウハウと言うか、ハウツーというか、なんかそんなモノが求められているのかもしれない。

参考リンク

<http://slashdot.jp/comments.pl?sid=462103&cid=1619506>

ケータイを使うために必要なスキル|live-gon氏のジャーナルから。ご本人のコメント

<http://slashdot.jp/hardware/comments.pl?sid=462039&cid=1619652>

Re:geek|「オタク夫婦が幸せな結婚生活を送るにはどうすればよい？」acコメント

ねっとうお〜か〜

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/486114>

2009年08月28日AM 11:22

どんなモノでも、キモはテキスト入力なんじゃないかな

盛り上がってるストーリーに水を差すのも憚られるので、日記にこっそりとしたためておこう。

ていうか、あのキーボードはだめだしょ。

キートップがすっきりしてるのは、評価するけど。

そもそも、小型デバイスに10nキーボードのサブセットを載せる

という時点で、いろいろと行き詰ってると思うんだ。

結構な面積を消費して、100個以上のスイッチをびっしり並べるって、20世紀までだよなー、きゃははははっ、ていうか。

かといって、携帯のテンキーインターフェイスも、最適解とは思えない。

かなり練り込まれた手法だとは思うけど、卓上で使う場合に、利き腕の指一本ぐらいしか使わない、というのは効率悪いし。

20個ぐらいのキーで、上手いことテキストを入力する手法があればねえ。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/487074>

2009年09月05日AM 11:52

m1(モデレート：他の人のコメントの評価)をやったら、
その話題には書き込めないのです
(もし書き込んだら、評価の結果が消されてしまうのです)

アルビノペンギンに言及する、SAN値がままならない人が居たりして、実にけしからん。全くけしからん。

// いいぞ、もっとやれ！！

//// m1使っちゃったから、ジャーナルでヤジ飛ばし

そういえば、スルーカってあったよね

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/487181>

2009年09月06日AM 11:20

一方、民主党政権は、『日本独自の「新世代ネットワーク」』を立ち上げた。

<http://slashdot.jp/article.pl?sid=10/09/27/0420235>

「日本独自のネットワーク規格」の開発に向けた実証実験、来年度からスタート？

- スラッシュドット・ジャパン

てな事をふと思い出して、[太古のストーリー](#)を検索してへらへらと読んでいると、[隣のストーリー](#)が「Google八分を批判する情報大航海プロジェクト」だという事に気が付いた。

ああ、そういえば、そんな話もあったかねえ？

でも、スルーカより印象の薄い大航海プロジェクトって、いったい

で、無意識のうちにgoogleで検索して（いや、まあ、意識せずに使っちゃうのは、確かにマズいかもね）

<http://www.igvpj.jp/index/>というページを開き、何気

に<http://www.igvpj.jp/index/report/212-1.html>

『平成21年度「第2回情報大航海プロジェクト（モデルサービスの開発と実証）」に係る委託先の採択結果について』というリンクを踏んで見た。

リンク先を見て、俺はしばらく悩んだ。

このページには、どういう意味があるんだろう？

こんなんにタレ流してる予算とか見直すんなら、サイエントロジスト政権にも意味はあるかもね。

ユーラシアの真ん中に何が埋まっているのか？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/487869>

2009年09月13日AM 10:23

そろそろ本気で、手仕舞いの仕方を模索するべきではないかと

周回遅れでネットの話題を眺めていると、アフガニスタン戦争の話があった。

「なんでアフガンの戦いが終わらないんでしょう」なんつって不思議がってるけど、そりゃ他の人も指摘してるように、オバマが「イラクは手仕舞うけど、アフガンは押すよ」

って、一年ぐらい前から言ってたからじゃないかな？ 多分（もっと前からかもしれないけど）。

これで、戦争が終わらない理由は判った。オバマがヤル気まんまんだからだ。終わる訳は無い。

でも不思議なのは、オバマがモチベーションを保っている理由だ。

いや、いくら私が情弱でも911は知っているし、その犯人と目されたタリバンやアルカイダの

根拠地がアフガニスタンに存在していたという報道も知っている。

さぁWTCの敵討ちだつって、かれこれ10年岩山や砂漠に爆弾を落とし続けて、武装組織はほぼ壊滅。

だいたい、ブッシュJrがイラクでぶいぶい言ってた頃、アフガンは第二戦線の扱いじゃなかったか。

でも、オバマは、これではやり足りないと言う。なんで？

ところで、悲惨な現実から目を背けて、ちょっと歴史を紐解いて見ると、19世紀からこのかた、

アフガニスタンでは、ほぼずっと戦争が続いていたことが判る。

1838~1919は、[アングロ・アフガン戦争](#)と呼ばれる、イギリスによる侵攻。

これは「ロシアがアフガン経由でインドに攻めてくるかもしれない」という何ともいえない理由で、

イギリスがアフガン制圧を図ったもの。

60年ばかり中休みがあって（世界大戦や中東・ベトナム・冷戦等々で、先進諸国がアフガンに

ちょっかい出す余裕が無かったからだ。でも国内的には、無血クーデターとか発生してたりする）、

1978～1989に、ソビエト連邦による[アフガニスタン紛争](#)があった。

今度は「アメリカがムスリムとつるんでアフガン制圧→ソビエト進攻」というソ連の予想が原因ばい。

でも戦車でヘリを撃ち落すランボーの助太刀なんかもあって、結果的にはソ連軍が敗退している。

ソ連を追い返した後、[内戦状態](#)に突入。ムスリム武装組織が勢力を伸ばす。

つうか、アフガニスタン政府軍が武装組織と合流したりして、混乱が加速する。

2001年以降は、アメリカ主導による[アフガニスタン紛争](#)が継続している。

さてアメリカの動機は、公式には911の敵討ちってコトなんだけど、どうなんだろう？前にも書いたけど、武装組織は壊滅に近い状態になった。

こうなったら、ひところのIRAやPLOのように、一般住民に浸透するしかない。

そんな所に軍隊を投入しても、アイルランドやパレスチナのような泥沼にしかならない。

（最初っから泥沼だった、つうもっともな指摘は置いといて）

中東和平のキャンプデービッドを思い起こして、手打ちに移行してもいい頃合じゃないだろうか。

でも、オバマには、大軍を動員しても獲得すべきモノが、アフガンの大地の中に見える。

ひょっとしたら、大英帝国の官僚や、ソビエト赤軍の指揮官や、共和党のブッシュJrとその閣僚も、

同じモノを見ていたのかもしれない。

オバマがソレ（が何なのか、本当に見当がつかないんだが）を手に入れるか、

それとも、絶対に手に入らないんだ、って諦めてしまうまで、アフガニスタンで戦火が止む事はない。

そう思うと、実に暗い気持ちになる。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/488408>

2009年09月17日 PM 08:55

こういう時こそ、厚生労働省みたいなトコロが、
国民に情報周知しなきゃいかんのじゃないかと

確かに、発がん性物質（を成分として含む物質）の含有比率は従来の製品より高いの
だけど、

それは従来の植物油に由来する食品には、含まれているものだし。

エコナを店頭から一掃したぜ、これまで通りの植物油使ってたらOK牧場だ！

みたいな単純明快な話ではない、と思うのだけど。

なんとなく「エコナをdisっとけば万全」みたいな話しか聞かないので、微妙な気分。

だいたい、既存の植物油由来の食品のデメリットを改善した部分があるから、

ジアシルグリセロールを高濃度に含む食品が出てきたと、俺は思ってるのだけど、

もし、そうならば、既存の食用油に回帰するって事は、その改善部分のメリットを手

放す

という意味合いもあるはずだ。

そこら辺の面倒くさいややこしい話を、国民に判りやすく周知徹底する事が、

こ～せ～ろ～ど～しょ～というお役所のレゾンデートルだと思っていたのだが、

「なんかヤバそうだから、サイトからページ削って逃げとこうぜ」みたいな、

場末のまとめサイト管理人みたいなマネしか出来ないというのは如何なものか。

I wish I were an officer in SHOCKER ...

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/489006>

2009年09月24日AM 10:31

暦は、習慣に囚われずに、もっと合理的であるべき！

「もし、私がショッカーの幹部だったら 」
青春の夢溢れる、ありがちな仮定法の例文だが、
もし、本当にショッカーの幹部になって世界征服を成し遂げたら、
ぜひとも断行したい夢が、私にはある。それは、暦法の改革である。

現行の暦は、大小の月が混在し、英語では月名が多く使われ、
日付と曜日の間には一貫性がなく、あまつさえ閏年まである。
実に混乱の極み、カオスの渦中と言っても、過言ではあるまい。
そこで、フランス革命暦を参考にショッカー暦を作り、全世界に強制するのだ。
だが、一日ごとに日の名前をつける、みたいな、
変態な蛙趣味に付き合う心算は無い。そこまで暇じゃないしな。

まず、七曜制を破棄する。1週間は5日とする。
全世界に強制する以上、特定地域に由来する曜日名を避けるため、
赤曜日とか青曜日とかの色で曜日を呼ぶ。
色は、オリンピックの五輪旗から持ってくる感じで。

1ヶ月は12月以外は6週、30日で決め打ち。
これで、日付と曜日の関係が機械的に決まる。
月を呼ぶには全て数字を使う。ぢゃにわりーもおくとーばーも却下。
だいたい、10月のクセにオクトーバーもないだろ。

12月だけは、35乃至36日までとする。
31日以降は曜日が適用されない特別な週、みたいな感じで。
で、あくる年の第一日は、常に特定の曜日から始まる。

ついでに、うるう秒なんかの調整は年末の最終日に行く。
つまり、調整の入る年の最終日は、23時59分60秒とか
23時59分61秒までであるような感じ。
もし、うるう秒を減算方向に加える必要が生じたら、
23時59分58秒とか57秒までしかない、みたいなの。

でもって、年数は、現行の西暦年をそのまま使うようにする。
そうそう、世紀だけは、こっそり0発進に差し替えてしまう。

こうすれば、月をまたいだ日数計算が、現状より格段に容易になる。
保険・給与なんかの日割り計算もラックラク。
七曜制の廃棄には、キリスト教方面からの抵抗もあるだろうが、
強権発動で断行しちゃう。だってショッカーだもん。

カレンダー屋さん方面の抵抗があるかもしれない。だが、逆に考えて欲しい。
高価なカレンダーでも、年が変わるとゴミにしかならないが、
（うるう年を上手く処理すれば）永年カレンダーとして販売できる。
安価なカレンダーや手帳の場合、現状よりも徹底して、
コストを切り詰める事が出来るのだ。
うむ、良い事づくめじゃんか！

eukare氏の日記「計算間違ってた」を読んだら思い出した。

<http://slashdot.jp/~eukare/journal/488928>

けど、こんなエントリーから参照するのは、
eukare氏に対して失礼にあたるような気もする。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/490040>

2009年10月06日AM08:41

「動物のお医者さん」は全国民必読の名著だと思います

「獣医学領域におけるインフォームド・コンセント」
という項目があって、ちょっと笑った。

対象となるのは治療される動物ではなく、その飼育者である

などという無粋な注釈が付されているが、
元祖・沼ガールな菱沼さんなら、患畜相手に
インフォームドコンセントを成し遂げてくれるに違いない。

常人に聞こえぬ音に耳を澄ませ、常人に知りえぬ感触を味わう

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/491102>

2009年10月18日 AM 11:08

お金が絡んだ途端に墮落しちゃうものって、多いと思うんですよ。

hhkのストーリーで、キータッチに言及するコメントが、
ほとんどピュアオーディオの世界に足を突っ込みかけているような。

なんつって、実際のところ、使って心地よいキーボード、とか、
より良い音で再生するオーディオ機器、とかを追及する姿勢というか
「ココロイキ」みたいなモンには、素直に感心するんですけどね。

ただ、オーディオ関連とかでよく見かける、
出鱈目な広告で、法外な価格の商品を売りつける、みたいな
アコギな商売が気に入らないだけで。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/491399>

2009年10月21日 PM 04:59

真央、金獲りへS P 楽曲変更も／フィギュア - スポーツ - SANSPO.COM:

<http://www.sanspo.com/sports/news/091021/spm0910210504001-n1.htm>

「真央、金縛りへS P 楽曲変更も」かと思った。
自分が知らないだけで、物凄くオカルトな世界が広がっているのかと、
ちょっぴりビビってしまったさ。

デルタ航空機、アトランタの空港で誘導路に着陸

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/491443>

2009年10月21日 PM 11:48

ちょっと冗談っぽい日記になってますが、
大惨事にならなくて、本当によかったという話です

CNN.co.jp : 滑走路ではなく「誘導路」に着陸、早朝のデルタ便 アトランタ

<http://www.cnn.co.jp/fringe/CNN200910210022.html>

アトランタの空港で、デルタ機が誘導路に着陸しちゃって、
Pが吊るされてますよ、という話なのだけど。

ただ、最後にちろっと、機内で急患が出てたんだよ、みたいな事が書いてある。
書いてるだけで、その事が誤着陸と関係あるのかないのか、いまいち分からない。

FAA probes plane's landing on Atlanta airport's taxiway - CNN.com

<http://www.cnn.com/2009/US/10/21/georgia.taxiway.incursion/>

日本語記事がイミフだったら、英文記事を読めばいいじゃない、
というマリーメソッドを発動して、cnn.comを見てみると、
FAAもデルタも、急患の事はダンマリ決め込んでますよ、みたいな。
面倒くさいvipなパッセンジャーだったのか、
それとも何か、ややこしい病気だったのかもね。

Lucky escape for passengers after Delta pilots land on taxi-way in Atlanta

- Times Online

http://www.timesonline.co.uk/tol/news/world/us_and_americas/article6883583.ece

もともと指示されていた滑走路と、誘導路の見取り図は、タイムズの記事にあった。
大惨事にならなかったのは、幸運のタマモノなんだぜ、という
論調ていうか強調は、cnnとおんなじっぽい。まあ、そらそうかもね。
ただ、27R滑走路は普段は離陸専用だった、という指摘があるのが興味深い。

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/491687>

2009年10月25日 AM 09:42

ぶっちゃけ、人々の暮らしへの浸透が不足してるんじゃないでしょうか
まだまだ「マニアのおもちゃ」レベルみたいな？

<http://zen.seesaa.net/article/131049787.html>

メディア・パブ: Kindle版新聞の販売売上高は？, まだ社員1人の給与分か

Kindleユーザの中で、LATimesを購読している人が2,700人とのこと。

増えた減ったは、常にあるだろうから、大雑把に3千人と仮定して、と。
もし、仮にKindle購入者の1%がLATimesを購読しているとすれば、
Kindleの販売数は、30万となる。

いやいや100人に1人も、わざわざこういうガジェットで新聞読まないよ、
せいぜい1000人に1人だろ。と仮定すると、300万。

比較対象として、妥当かどうか判んないけど、
Xboxの四半期出荷台数が210万台だったそう。

http://news.cnet.com/8301-13860_3-10381774-56.html

Microsoft: Strong Windows demand helps earnings | Beyond Binary - CNET News

「Kindleがバカ売れしてるんなら、アマゾンには数字を挙げて自慢するはずだ。
(そういう事をしてないから、多分Kindleはそれほど売れてないんだぜ)」
みたいな事をのたまったのは、ショゴス もといジョブズ御大だったか。
意外と、鋭いところを衝いていたのかもね。テケリ・リ。

ダンプちゃがまった

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/491911>

2009年10月27日 PM 10:28

画像をこの本の中に挿入しようかと思ってたのですが、
いまいち確信が持てなかったので見送りです。
画像を閲覧する場合は、リンク先のはてなの
アップロードサービスに飛んでください。

方言なのか、現場言葉なのか、由来は知らないのですが、
「ちゃがまる」「ちゃがまっている」という言葉があります。
漢字で書くと「茶釜っている」

自動車やフォークリフトのような、ある程度大きな、自走する機械・設備が、
壊れた事を表現する言葉です。

茶釜は、普通自分で勝手に走り出すような物ではないので、言いえて妙、
というか、どこかユーモラスな言葉です。

でもって、gigazineで、見事にちゃがまったダンプの写真を
紹介するエントリがありました。

http://gigazine.net/index.php?/news/comments/20091025_down_truck/

どうすれば、あんなにゴツイダンプの前輪を、
飛ばす事が出来るのかが気になったので、とりあえず、
キャタピラのサイトから、797Fのカタログを落としてみました。
(写真のマシンは-Fではなさげですが、
ま、大げさに違うこともないだろう、的な判断で)

あらあらざっと、側面図をトレスしてみて、
荷台の断面積を図ると、約20.7平米と出ました。
ちなみに、坪数で6.3坪相当、新尺で14.3畳相当になります。

<http://f.hatena.ne.jp/soltiox/20091027204055>

荷台の幅は、というと、寸法表記を真に受ければ、8.513mとのこと。

<http://f.hatena.ne.jp/soltiox/20091027204056>

掛け算すると、約176.2立米。

積荷の比重は、想像するしかありませんが、

ガラっぽい感じなので、エイヤで立米2tとでもしましょうか。

もっかい掛け算すると、約350t。

ここまで弾いてから、カタログのスペックシートを眺めると、平積みで188～213立米との表記が（右下部）。

<http://f.hatena.ne.jp/soltiox/20091027204057>

ちょっと数字が不足気味ですが、ポンチ絵から起こした絵で大雑把に弾いた数字だけに、こんなものでしょう、みたいな。

中央上部の「ペイロードキャパシティ」を見てみると、363t。重量的には、平積みいっぱい仕様カツカツな感じです。

ていうか、188立米積んだら、仕様オーバー確定みたいな。

ちなみに、右側の"400t"というのは、米トン表記(≒907kg)です。

ところで、山積み時の容積は、240～267立米になっています。

（Heaped SAE(2:1)で示される部分）

間を取って250立米とすれば、約500tで仕様積載量の4割増近く。

がんばって267立米積むと、約534tで仕様積載量の5割増近くになります。

現場では、お行儀よく仕様通りに、道具が使われるはずが無いワケで、

240～267立米という容積も、超えていた可能性があります。

ショベルで、積荷を掻き下ろしている写真には、

ダンプ後方に大量のガラが積み上がっているのが見えます。

横倒しになった前輪を写した写真にも、ダンプ前方にガラの山が見えています。

写り込んだヤード等の可能性もありますが、動線を阻害しそうな位置から見て、

どちらも、このダンプからこぼれた積荷の一部ではないでしょうか。

もし、そうであれば、相当な容積の積荷が積まれていた筈です。

定常的に仕様を超えた荷重を受けているうちに、
前輪の受けとなる部材がへたれてしまい、
この事故が起こったのではないのでしょうかね。
負荷としては、後軸の方が大きいワケですが、
そこはダブルタイヤの威力で、堪えきった、みたいなの。

犯罪者のトラッキングは費用対効果比が低くなるのではないか？

<http://slashdot.jp/~soltiox/journal/492550>

2009年11月04日 AM 07:47

「悪いことをするかもしれないヤツ」を見張るためだけに、
人貼り付けるのは効率が悪そうだし、
機械的な手段を用いても、結構漏れができちゃうんじゃないか？
という疑問があるのです

<http://slashdot.jp/~Livingdead/journal/492546>

子供であろうが放火犯と性犯罪者はトラッキング可能にするべきだ - Livingdeadの日記

Livingdead氏のジャーナルから。

コメント付けようか、とも思ったけど、

Livingdead氏の論点とは、やや外れた話なので自分の日記に。

犯罪被害者の方々の、怒りや憤りは理解も共感もできるし、
自由やプライバシーへの制限という、
加害者へのペナルティーの妥当性も認める。
その上で、犯罪者へのトラッキングは、防犯への効果が
低いのではないか、という疑問を持っている。

だいたい、ある人物の生活を、完璧にトレースしようとするれば、
別の人物を、ターゲットに貼り付けておかなければいけない。
トレーサーは、ターゲットのトレース以外の事は出来ない。

それではコストがかかり過ぎるので、技術の力を借りて、
gpsでのトラッキングをすることで。

ターゲットが、小学校なりガソリンスタンドなりに
接近しているというようなアラームは出せる。

しかし、例えば、迷子の子供がターゲットと遭遇する、とか、
立ち寄ったホームセンターが、先週から灯油の販売を始めていて、

データベースには、その事が記載されていなかった、
みたいな事態には、対処できないのではないか。

現状のトラッキングの効果とは、
一般住民に対して、悪事を働くところという罰があるんだぞ、と、
また犯罪者に対して、常時監視しているぞ、とアピールする事による、
犯罪抑止効果ぐらいしか無いのではないか、と予想する。

この事は、民間企業が展開する、公開情報を基に、
より精緻なトラッキングを行うiphoneアプリでも、
大差無いのではなからうか。

/*

>ある人物の生活を、完璧にトレースしようとするれば、
>別の人物を、ターゲットに貼り付けておかなければいけない。
完全な妄想だが、一夫一婦制とは、個体が、種の存続を脅かすような
突飛な行動を起こす可能性を回避するために、
進化が仕掛けたトラップなのかもしれないね。

*/

ただのコピペで、何ゆえこれほど手間がかかるのか？

ようやく 28 エントリ目である。

もう恒例ってコトで、ここで区切りにする。

三巻目になっても、見事なまでに与太話ばかりだけだな！

画像絡みのエントリが若干あったんだけど、画像の引用がどこまで法的にクリアーなのか、判断がつかなかったのでリンクだけの表記として、イメージの挿入は省きました。

現状、習慣的に行われている引用や何かも、

重箱の隅を突付き始めたら、法的にどうよ？ みたいなグレーゾーンな話が結構あったりして、めどいよね。

本文は、オリジナルの文言を、おおむねそのまま載せてるハズですが、体裁の都合上、タグや書式を変更している箇所があります。

本の概要の再録

こういう部分にまでボケを忍ばせる奥ゆかしさ。

日本語版スラッシュドット(slashdot.jp)で綴ってきた日記エントリのサルベージ。
水は何でも知っています。美しい言葉も、汚い言葉も、一見美しいけれども実は汚い言葉も、
一見美しいが実は汚いように見えて、でも本当はきれいな心で記された言葉も、何だ
って見分けてしまうのです。

表紙写真のライセンス

GFDL-

1.2(http://ja.wikipedia.org/wiki/Wikipedia:Text_of_GNU_Free_Documentation_License)

表紙写真の引用元

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Cat03.jpg>

表紙写真の著作者

Fir0002(<http://en.wikipedia.org/wiki/User:Fir0002>)

flagstaffotos.com.au(<http://www.flagstaffotos.com.au/gallery2/main.php>)

本文に関する著作権表示(日本語版スラッシュドットの著作権表示)

>このページのすべての商標と著作権はそれぞれの所有者が有します。

>コメントやユーザ日記に関しては投稿者が有します。

>のこりのものは、© 2001-2010 OSDN です。

(C) 2001-2010 soltiox

本を作った日

日記の作成日は、本文中に記載してあります。

編集を行った日は、2010年09月22日から2010年10月05日。

なお、後日訂正、改変を行う可能性があります。

日々の想い3 ～ 帝國逆襲編

<http://p.booklog.jp/book/10575>

著者 : soltiox

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/soltiox/profile>

発行所 : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/10575>

ブクログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/10575>

秘儀！奥付分身の術！！(2011.03.02)